

令和6年度とちぎ子どもの未来創造大学特別体験学習

栃木県生活文化スポーツ部文化振興課

ぶんかざい せかいいさんとうろく しゅうねんきねんにっこう しゃじ
文化財コース 「世界遺産登録25周年記念 日光の社寺タイムトラベル」

- 実施日 令和7(2025)年1月19日(日)
- 集合場所及び時間 県庁西駐車場 7:45集合
- 行程等

| 時間 | 集合場所 |
|--------|--------|
| 出発8:00 | 県庁西駐車場 |

バス移動 (約50分)

| じかん時間 | けんがぼしよ見学場所 1 | していとう指定等 | がいよう概要 | HP |
|---------------|---|---|---|---|
| 8:50 ~9:20 | にっこうすぎなみきこうえん 日光杉並木公園 さんさく ・散策 | くにしてい国指定 しせき(史跡・ てんねんきねん天然記念 んぶつ物) | にっこうかいどう れいへいしがいどう あいづにしがいどう 日光街道・例幣使街道・会津西街道の内、旧今市・日光市域の両側に残る総延長約 37kmの杉並木は、日本で唯一の特別史跡・特別天然記念物の二重指定を受けてお り、現在「最も長い並木道」としてギネスブックに掲載されている。令和7年は植 樹開始400年を迎える。日光杉並木街道のあらまし等について解説した後、散策 します。 | ぶんかざい とちぎの文化財 https://bunkazai.pref.tochigi.lg.jp/ にっこもすなみきかいどう けんさく 「日光市杉並木街道」で検索 |

バス移動 (15分)

| じかん時間 | けんがぼしよ見学場所 2 | していとう指定等 | がいよう概要 | HP |
|----------------|-----------------------------------|----------|---|---|
| 9:35 ~10:25 | ふたらしんじんじや 二荒山神社 けんがく ・見学 | くにしてい国指定 | 767年、勝道上人(しょうどうしょうにん)は僧としてだれも登ったことのない二 荒山(ふたらしん=男体山)の登拝(とうはい)を目指した。翌年、大谷川の北側 に二荒山大神を祀(まつ)り、これが現在の本宮神社(ほんぐうじんじや)であ る。本宮神社は勝道上人が男体山登頂を成し遂げたゆかりの場所であり、日光二荒 山神社発祥の地として知られている。なお、上人は768年、再び男体山登拝を試み るが原始林にはばまれ失敗に終わり、782年の春、上人は、3度目の挑戦でついに 登頂した。この時、山頂に奥宮(おくみや)を創建した。 非公開部分も含めて、神社の方から建物の案内をいただきます。 | ぶんかざい とちぎの文化財 https://bunkazai.pref.tochigi.lg.jp/ ふたらしんじんじや けんさく 「二荒山神社」で検索 |

徒歩移動 (15分)

| じかん時間 | けんがぼしよ見学場所 3 | していとう指定等 | がいよう概要 | HP |
|-----------------|---|----------|--|--|
| 10:40 ~11:50 | りんのおうじ ほんぼう 輪王寺「本坊」 じゅうしょくのはなし ・住職の話 | くにしてい国指定 | 平安時代のはじめ頃に、僧の勝道上人は二荒山を登ろうとしたが、途中大谷川が谷 深く急な流れのため進むことができず、神仏に祈り、神の助けによって川を渡った という伝説がある。この伝説の橋が現在の神橋(しんきょう)である。大谷川を 渡った上人は、そこに四本竜寺(しほんりゅうじ)を建てた(766年)。その寺が 日光で最も古い寺で輪王寺の起りであると言われている。 日光の社寺の歴史などの話を住職から聞きます。 | ぶんかざい とちぎの文化財 https://bunkazai.pref.tochigi.lg.jp/ りんのおうじ けんさく 「輪王寺」で検索 |

バス移動10分

ちゅうしよく
昼食 (12:00~13:00)
きゅうにっこうたもざわごようてい
旧日光田母澤御用邸

| じかん時間 | けんがぼしよ見学場所 4 | していとう指定等 | がいよう概要 | HP |
|-----------------|--|----------|---|---|
| 13:00 ~14:00 | きゅうにっこうたもざわご 旧日光田母澤御用 ようてい 邸 けんがく ・見学 | くにしてい国指定 | めいじ ねん たいしやうてんのうとうじ こうたいし せいしやうち つく えど じだい 明治32(1889)年、大正天皇(当時は皇太子)のご静養地として造られた。江戸時代 こうま いちぶきしゅうとくがわけえどなやしき めいじ たいしやう じだい も 後期(一部紀州徳川家江戸中屋敷を移築)、明治、大正の3つの時代にまたがる木 くろかんちく めいじ たいしやうき ごようてい なか さいだいきぼ 造建築で、明治・大正期の御用邸の中では最大規模のもの。 非公開部分も含めて、旧日光田母澤御用邸内建物について案内いただきます。 | ぶんかざい とちぎの文化財 https://bunkazai.pref.tochigi.lg.jp/ きゅうにっこうたもざわごようていけんさく 「旧日光田母澤御用邸」で検索 |

バス移動 (10分)

| じかん時間 | けんがぼしよ見学場所 5 | していとう指定等 | がいよう概要 | HP |
|-----------------|--|----------|--|---|
| 14:10 ~15:00 | にっこうとうしやうぐう 日光東照宮 しゅうりげんばけんがく ・修理現場見学 | していとう指定等 | とくがわいえやす どうしやうだいごんげん 江戸幕府を開いた徳川家康を「東照大権現」という神としてまつった神社。家康の ゆいごん いっしゅうき いたい ごほたう おさ 遺言により、一周忌を過ぎて日光山に遺体を移し、御宝塔に納めた。三代將軍家光 ごうか によって、現在のよう豪華な「平和のシンボル」に生まれ変わった。現在ある建 物のほとんどは家光の時に建て替えられたもの。修理中の建物を見学する予定で す。 | ぶんかざい とちぎの文化財 https://bunkazai.pref.tochigi.lg.jp/ とうしやうぐう けんさく 「東照宮」で検索 |

バス移動 (60分)

| | |
|-------|---------|
| 16:00 | 県庁西駐車場着 |
|-------|---------|